

職種	満足度	感想等
児童心理司	10	心が軽くなり勇気をもらえました。一昔前の児相職員は自然とできていたことが多いと思いますが、今経験の浅い職員が重いケースをたくさん持っている中で、こういうことを教えられる場が減っているように思います。貴重な機会をありがとうございました。
児童心理司	10	明日からでも取り入れられそうなポイントを、座学だけでなくワーク、実体験を通じて教えて下さったので、今日ご講義頂いたことをすぐに役立てられそうです。
児童心理司	10	ワークをしてあっという間に終わりました。P要素を高めて支援にあたっていきたいです。
児童心理司	10	ご講義ありがとうございました。ワークもふんだんに入り、面白くてあっという間の時間でした。児相で関わるケースの性質上、リソースになかなか注目できなかったり、ジョインングの前に指導というスタンスについてしまいやすい自分に気づき、支援の基本に立ち返って、明日からのケースに生かしていきたいと思います。
児童心理司	10	P循環について学べて、ワークもやりかなり気分が上がっていることに気づきました。昨日の落ち込みを払拭できて本当にありがたい研修でした。本や学会の参加もぜひしていきたいです。ありがとうございました。
児童心理司	10	普段の自分の面接スタイルを振り返る良い機会となりました。自分は原因追及すること自体が目的となっており、これからは未来志向、その子の今後のために動いていく必要があるなど感じました。ありがとうございました。
児童心理司	9	ワークと講義がマッチしていてとても分かりやすかったです。仕事の中ではついN要素に注目してしまいがちで、面接中に親、子、職員全員で沈んでいくことが多かったため、少しでもポジティブな部分を探して一石を投じてみるのもいいのかなと思いました。そのために、普段の子ども面接でのリソース探しは重要だなと思いました。ポジティブな面を引き出す面接を頑張りたいなと思いました。
児童心理司	8	仕事柄、原因を追究しなければいけないことが多いですが、原因を明らかにするためのアセスメントに併せて、今回学んだブリーフセラピーをケアに生かせたらいいなと思いました。無意識にできていることもあったなどという気づきもありましたが、これからは意識しつつ、子どもとの面接、必要があれば親との面接に生かせるようにしたいです。ちなみに、私は3年前に駒澤大学を卒業しまして、八巻先生の講義が懐かしいなと感じていました。
児童心理司	9	日常的な生活の部分も改めて考え直す機会になりました。攻撃性を見せる親、子、メンタルで落ちているクライアントに対してN循環にならないよう心がけていきたいです。
児童心理司	8	面接場面を明るく和やかな空間にできるよう、出会った瞬間からクライアントの様子に注意を向けて、会話（対話）のきっかけを掴んでいきたいです。リソース探しも取り組みたいと思いました。
児童心理司	9	どうしても虐待のメカニズムに注視しがちになってしまい、解決法を考える上で、親はダメだと早急に思ってしまったこともあったので、粘り強くリソースを考えて解決に結びつけていきたいと思いました。
児童心理司	10	児相で働いているとネガティブな感情に巻き込まれがちですが、臨床家としての姿勢について、改めて振り返る機会になりました。ありがとうございました。
児童心理司	8	ワークが沢山だったので、体験的に学べて3時間もあっという間でした。P-Nの話が分かりやすくて良かったです。仕事の中で、ケースの親によく「叱る機会を無くそう、減らそう」は難しいので、「褒める時間を増やす」をする方が近道ですよといった助言をするのですが、それに重なる部分があるなと思って聞いていました。今回は初級者編でしたが、中級者向けも聞いてみたいです。
言語聴覚士	9	とてもほっこりした気持ちになれました。
家庭相談員	10	楽しかったですし、明日からすぐ使える方法、考え方を伺えてとても良かったです。職場も家庭も、お客さんに対しても、もっともっとP循環を大きくしてチームで人と関わっていきたいです。貴重なお話しありがとうございました。